



2008/09 WEEKLY BULLETIN

国際ロータリー第 2790 地区第 3 分区 B

市原ロータリークラブ会報

第 2188 回例会 2008 年 10 月 15 日(水) SAA / 三木会員 会報担当 / 西村芳雄会員

例会会場 五井グランドホテル 市原市五井 5584 - 1 事務局 TEL 0438-38-3535



点 鐘 市原 RC 会長 藤谷泰弘
 ソング 手に手つないで
 お客様 (株)ビルテック 佐久間崇夫様
 会長挨拶 市原 RC 会長 藤谷泰弘



みなさんこんにちは。

佐久間様、お出でくださりありがとうございます。
 今日は濱田会員に四つのテストについてお話をいただきます。濱田さんには、この 1 月 23 日に『ロータリーを解く』(説明の説ではなく、ほどくとか誤解を解く 難問を解く)のテーマで卓話をしていただいています。その時は四つのテストについて、時間の関係もあってか触れられなかったもので今回再登場をお願いしました。きっと四つのテストって、そういうことなんだと理解が進むと思います。よろしくお願い致します。

世の中、またまた、混乱しだしまして不安です。経済のことは、解りませんのでコメントのしようがありませんが、大量消費で成り立っている社会は、人に大量消費をさせといて、自分は密かに節約をしているのが大波にさらわれない方法のように感じます。どことなくロータリー的で無いようにも思えます。濱田さんの卓話を参考にさせていただき、考えることとします。

次に訃報です。泉水会員のお父様がお逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。通夜葬儀は先週の水木にご親族やご近所の方で行われました。

幹事報告 幹事 小川長二



- ・市原市国際交流フェスティバルが 11 月 2 日 10 時より勤労会館にて催されます。
- ・地区大会が 10 月 26 日習志野文化ホールで行われます。参加者にはファックスで連絡しますが、車での来場はご遠慮下さい。なお、22 日の例会は休会となります

委員会報告

小池社会奉仕委員長

地球温暖化による災害が多発しているニュースが報道されております。CO2 削減については、企業はもとより個人の努力が必要であり成果を上げることが出来ません。因みに成人が一年間に排出する量は 1,000kg だそうですから、これを削減するための一方法として当委員会は多数の植樹を提案します。会員の皆様にご希望の苗木をお配りしますので植樹をお願いします。

山崎会員

千葉日経懇話会主催の定例講演会が 11 月 25 日ホテル・ザ・マンハッタンで 16 時より開催されます。今回の講師はスズキ (株)の鈴木会長で、有意義なお話が聞けるのではと思います。参加無料です。

卓話 濱田国義会員



「四つのテスト」とは何か

ロータリアンで「四つのテスト」を知らない人は居ないが、これは『修身の教科書を読むようでどうも説得力に乏しい。味気ない。何を言いたいのか分からない』と思う人は結構多いのではあるまいか。その原因は、実は「日本文」の翻訳の悪さにあって、原文の「THE 4-WAY TEST」の方はもっと現実的でインパクトのある名文である。日本の訳者は、日本文の「美文化」に拘りすぎて原文の文意を伝えることを疎かにしている。

さて、「The 4 Way test」は米国の Harbart Tailer の創作になるが、元々は 1930 年代、ある米国の倒産アルミ食器会社の再建を引受るに当たり、「社員の意識改革」によって再建を行なおうとの判断のもと、意識改革のための「社員心得」として作られたものである。社員は Tailer の指導のもと、これを暗記して仕事の指針とした。そして、彼は再建に成功したのである。「4 つのテスト」を理解するには、先ずこのことを押さえておかなければならない。

そして、1943 年 RI がこれを「職業奉仕の倫理訓」として採用したのである。

本論に入ろう。「4 つのテスト」の各 4 項目は、経営論的にどんな意味があるのか、順を追って考えてみたい。

1. 「真実かどうか？」

Tailer は、彼の自叙伝で彼自身この項についてこういっている。

『社内から嘘を追放する。以後当社から誇大広告がなくなり、社会の信用を得て売上が増加した。』と。

「真実かどうか？」とはいかつい訳だが、本項の意味はこれにつきる。

2. 「みんなに公平か？」

原文の fair を公平と訳しているが、ここでは誤訳だと言いたい。「万民に公平」とは政治の哲学で、ビジネスには無用の哲学であろう。

fair は、ここでは「社会のあるべきルールにかなっている」のニュアンスだ。

「みんなに」は、原文では「関係者全員。即ち同業者、仕入先、顧客等当社を支える先」に限定的な言い方になっている。

私訳は『関係者には、良識、ルールにかなった対応をしているか』である。

3. 「好意と友情を深めるか？」

Tailer は、彼の自伝で『従来は、顧客であるディーラーに押し込み販売をかけていたが、これからは顧客にアドバイスと情報提供もする様にした。その結果、好意と信頼が増し、売上が増加した。また、社内の人間関係がよくなった』と経営論としての人間関係の大切さを教えている。

4. 「みんなのためになるかどうか？」

「ためになる」は曖昧に過ぎる。原文の beneficial は、はっきりしていて「利益になる」だ。「みんなの」は、第 2 項同様「当社の関係者すべて」との言い方になっている。

私訳は『当社の関係者が皆それぞれ利益を得ているか』で、ここでは已れだけの儲け主義を戒め、関係者への気配りの大切さを教えている。

さて、以上を総括すると Tailer の経営理念が見えてくる。私は、それは『誠心誠意、顧客第一』の理念だと総括したい。これこそは、ロータリーの『職業奉仕の理念』である。「四つのテスト」とは、即ち『職業奉仕の理念』を表象するのである。「四つのテスト」を読む場合、この視点を持つことが欠かせない。

ニコニコ・ソーリーボックス

藤谷会長・小川幹事・千葉会員

浜田会員、本日は卓話ありがとうございました。

浜田会員

上手でない話をお聞き頂き、有難うございました。

上條会員

10/2 常泉先生の紹介で東金高校で社会人講師として講演してきました。新世代育成委員長としてお役を果せました事を嬉しく思っています。

講演中、「4 つのテスト」を実例を入れて話しました所、後日生徒の感想文に複数の生徒から将来の参考にしたい、との意見を頂き感激しました。

三木会員

10 月 8 日菅原ガラス、八鶴亭の移動例会、特に魚のガラスは記念になります。川島さん、篠田さん他皆様、大変お世話になりました。有難うございました。

始関会員

先日弊店のイベントに際し、会員はじめご家族の方のご参会を頂きありがとうございました。

篠田親睦委員長

先週の移動例会、多数のご参加ありがとうございました。菅原工芸硝子さんより皆さんの作品が無事届きました。ご家族への自慢の種になればと思います。

出席報告

前々回確定 87.7%

本日出席 37 名 本日欠席 12 名 本日出席率 75.5%